



夏の感染症にご注意ください！！

手足口病

口の中や、手足の先に、発疹ができます。発熱もあります。ほとんどが軽い症状ですが、人にうつりやすい、という特徴があります。去年は全国的に流行しました。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と、のどの痛み・のどのあたりに発疹ができます。

溶連菌感染症

ヘルパンギーナと同じく、咽の痛みと発熱が特徴です。風邪症状から始まることも多く、練馬東小では、去年も小さな流行がありました。今年も5・6月にでていて、流行を心配しています。

咽頭結膜熱（プール熱）

急な高熱と、のどの痛み・結膜炎などの症状があります。

朝目覚めた時「目やに」が目にとたくさんついているときはこの可能性があります。とても感染力が強いので、気づいたときはすぐに受診するよう、お願いします。

他の人が使ったタオルなどは使わないように気をつけましょう。

いずれも、予防の基本はうがい・手洗いです。

寝不足などで体力が落ちていると、病気にかかりやすいので、しっかり睡眠をとり、体力を落とさないようにしましょう。